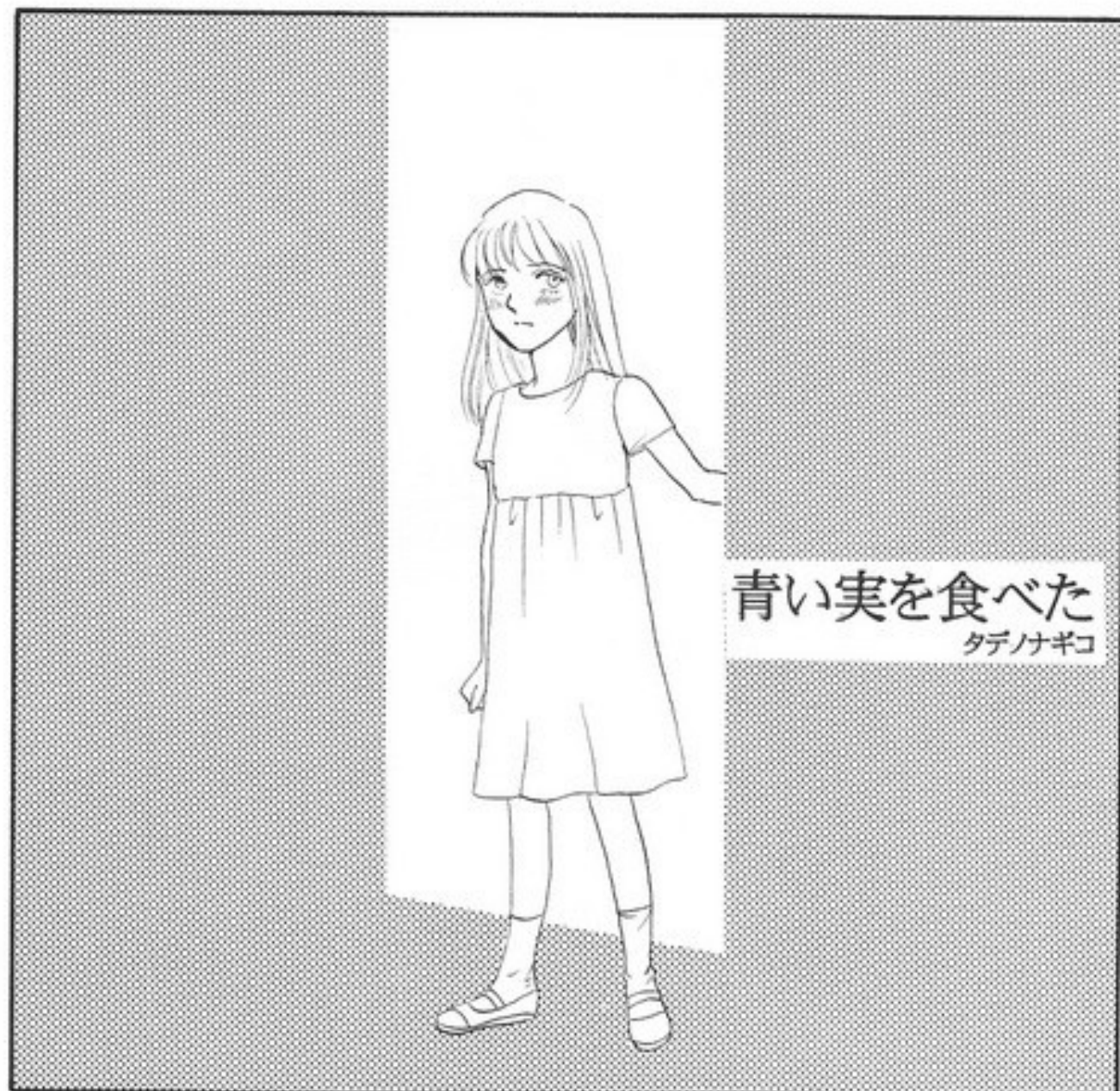


NEGIKO TADENO

LYVENDER OF ROMANCE 3



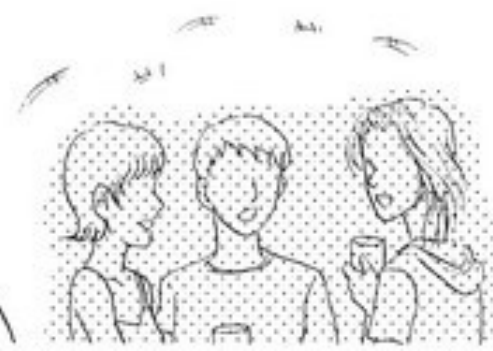


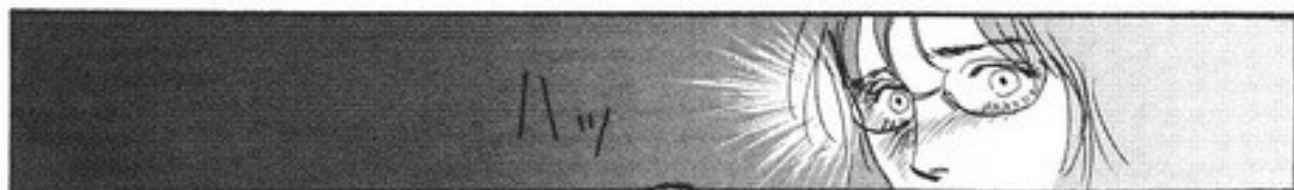


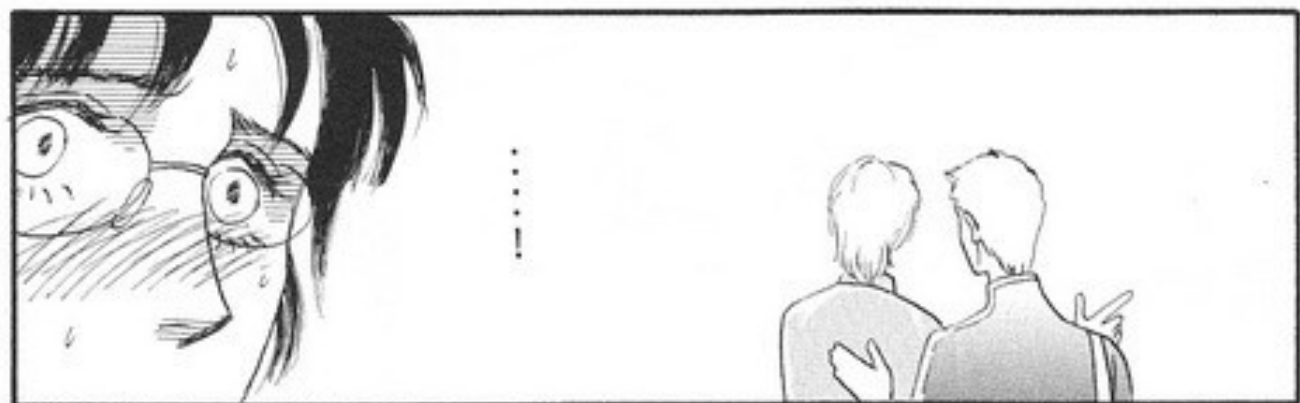








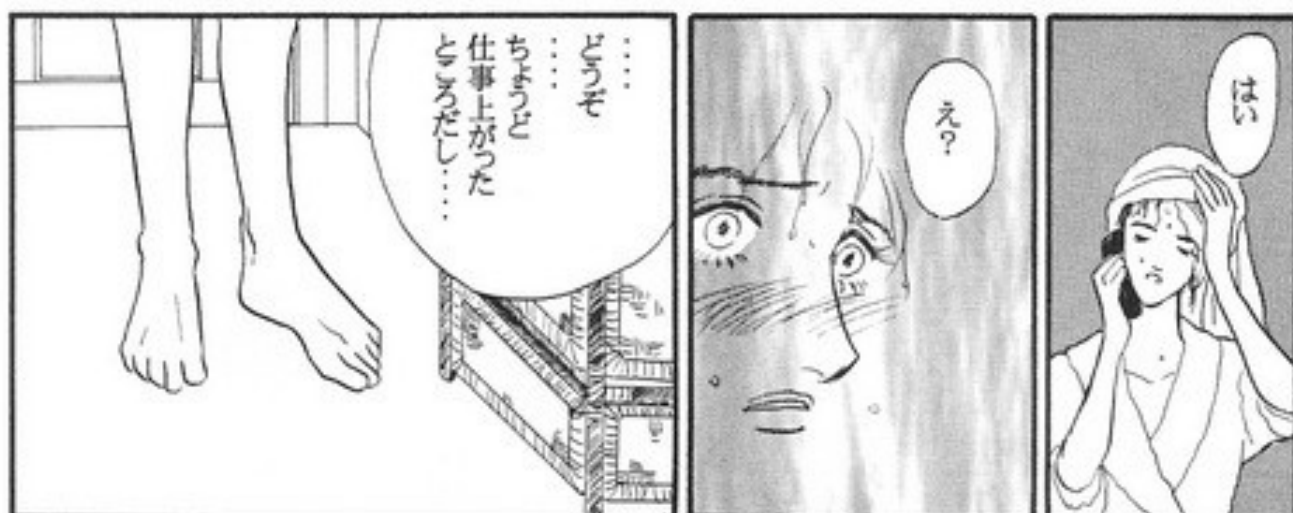




ゆりえ……!!









その服は
洗濯する
から……

ギ
クツ

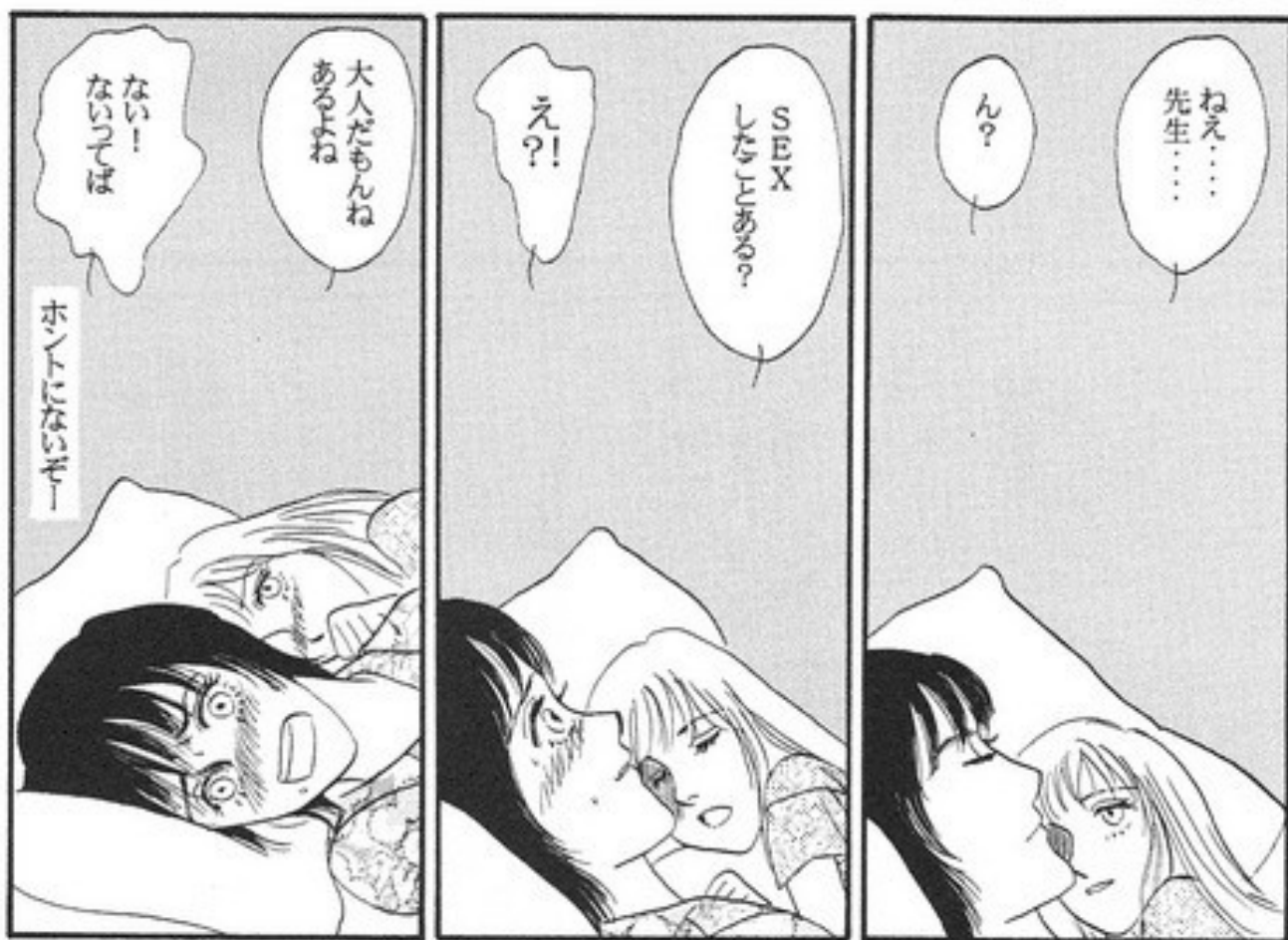
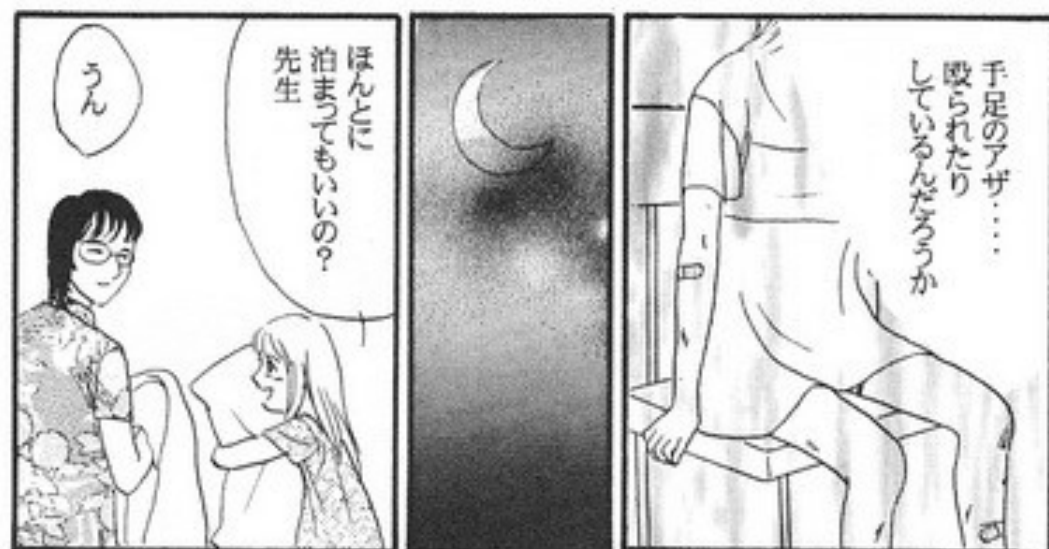
カ……
カゼひくから
早くこれ着て！

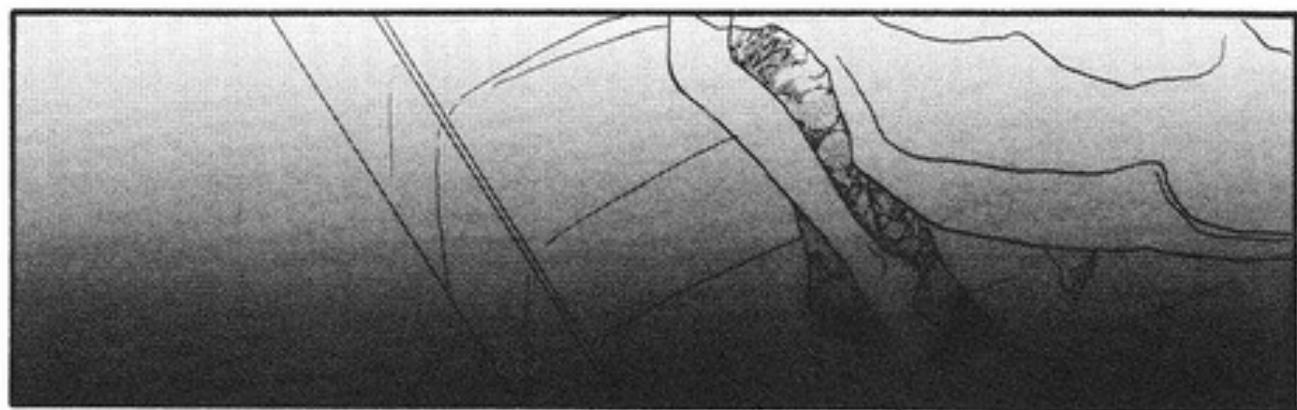
ハ
ザッ



ゆりえちゃんの
お家……
何度
電話しても
出ないけど……

お母さん……
もうすぐと
帰つてこないの
……
お父さんは
バチンコだと
思う……









早く大人に
なりたいな



大丈夫
アセるこ
ないよ

来年
中学なのに
へんなのかな



先生……

はり
生理が
まだないの



おやすみなさい

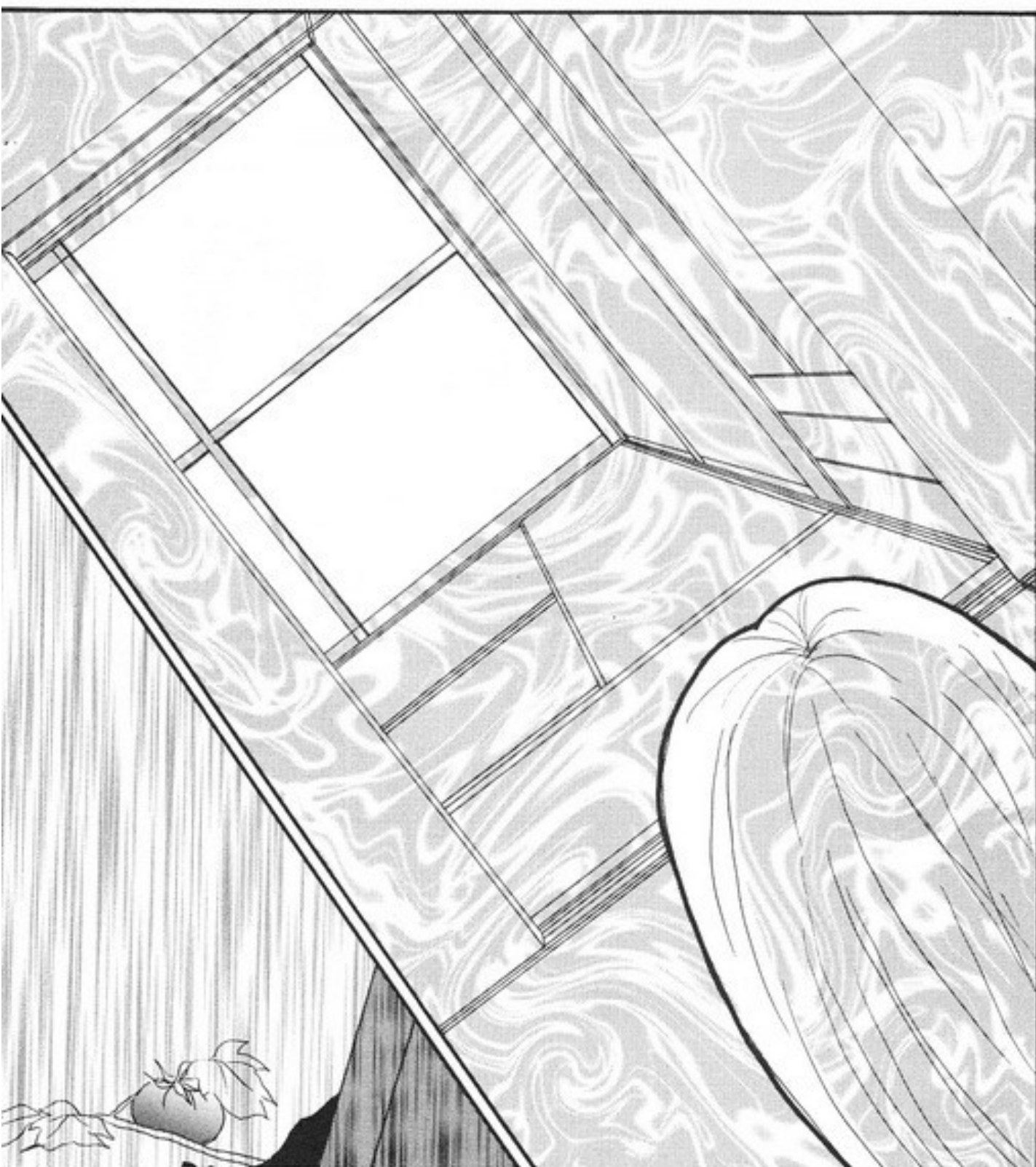
気を
付けてね



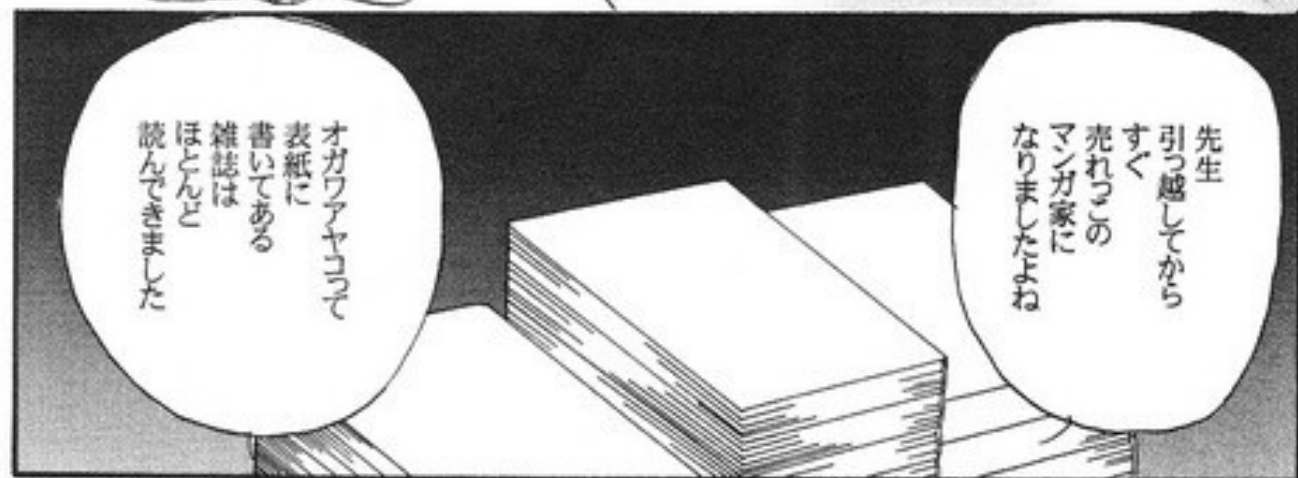
ねえ先生
ゆりが
16才になったら
一緒に住もうね



ワタシハ 赤い実ヲ 食ベラレルノ……？







捨てたんじゃ……
ないわ

このまま
関係を続けたら
……
いずれ
あなたを
傷つけて
しまつて……

ええ……
いずれ
捨てられ
たでしょうね

ゆりえ……

先生……

責めにきた
訳じゃ
ないです

どうしても
確かめて
おきたいことが
あるんです





ハタン



彼女が置いていった赤い実が 水の中で 密やかな香りを放つ



その味は 甘く——



1999.8.15
MONO